

アグリ・コア株式会社

# わさびの超促成栽培技術をライセンス提供し、市場拡大を実現

高度なセンシング技術を活用した葉わさびの栽培の研究・開発を進めており、定植から2.5ヶ月で収穫可能とする超促成栽培技術を確立。また、独自開発した微生物培養土を用いることで沢でしか収穫できない本わさびの収穫を実現しました。



代表取締役  
純浦 誠

開発背景

飯館、伊達等の中山間地において、震災以前は120軒を超える生産者が葉わさびを生産していましたが、震災により壊滅的打撃を受け、今も復興は困難な状況にあります。本技術を用いることで平地で産地復活を図ります。

実用化時期	令和3年(2021年)
販売製品・サービス名	相馬わさび
成果物(最終年度)	超促成栽培による葉わさび及び本わさびの市場出荷
創出される経済効果	有用成分を高含有したわさびの促成栽培技術のライセンス提供を通じた生産規模の拡大による産地復活及び地元雇用の拡大

開発のポイント

- 要素技術
  - ・有用成分を高含有化したわさびの栽培技術
  - ・植物栽培における微生物の培養・活用技術
  - ・抗菌・殺菌・健康食品向けわさびの一次加工技術
- 開発のポイント
  - わさびの露地栽培では収穫まで2-3年を要しますが、当該技術を用いることで、葉わさびは定植から2.5ヶ月、本わさびは1.5年での収穫が可能となります。

全体統括・研究員	純浦 誠	アグリ・コア株式会社
研究員	吉原 康司 池見 弘嗣 大田 美子	若杉 三重子 佐久間 永光 北原 久美
アドバイザー	京都大学環境微生物学研究所 教授	原 富次郎

事業協力 行政等	調達・外注・業務委託業者
○ 相馬市産業部農林水産課	○ 島津製作所
○ 福島県相双農林事務所	○ BEE
○ 社団法人遠野わさび公社	○ システムエムズ
事業協力 研究機関	○ イーオンコンサルティング 等
○ 京都大学	

浜通り復興に向けたメッセージ

浜通り地域のわさびの産地化を進めるとともに、福島産の高付加価値なわさびのブランド化を推進することで、浜通り地域への復興に寄与いたします。

雇用数	実績	1(うち、地元雇用者1名)
	今後の予定	3(うち、地元雇用者3名)
拠点立地件数(立地場所)		—
地元企業との連携	R&D・開発	葉わさびの乾燥手法で南相馬市の企業と連携
	資材調達	ハウス部材・葉わさびの加工・消耗資材で地元企業3社より調達
	製造	わさびの栽培技術のライセンス先として地元企業1社と協議中
	販路開拓	販路開拓では、JAふくしま未来と連携

成果品・試作品	・微生物を活用したわさびの超促成栽培技術を確立 ・わさびの有用成分の含有量の増加手法を確立
知的財産権	1件(特許権 出願中)
開発技術	①超促成栽培を実現する微生物培養土および特殊肥料の技術 ②わさびの種子の発芽技術(特許出願済み)
自治体との連携実績	—
代表的な企業との連携実績	—
メディア露出や受賞歴	—

連絡先

アグリ・コア株式会社 |  
福島県相馬市柚木字一ノ坪115-1  
☎ 0244-26-9844 (担当:若杉三重子)  
✉ miew@agricore.co.jp



投資規模	1~5億円
開発人数	10名未満
販売時期	令和3年(2021年)
販売形態	・栽培技術のライセンス提供 ・生産した山葵の販売
販売見込先	10社
協業希望先	種苗メーカー、農薬・農業資材メーカー、食品加工メーカー